

令和5年度 第1回沼田市地域公共交通会議 議事録

日 時	令和5年5月24日（水） 11時～11時35分
場 所	沼田市立図書館4階視聴覚室
出 席 者	委員 川田会長 ほか委員12名（別紙のとおり） 事務局 星野企画政策課長、河内政策推進係長、小林主査、鈴木副主査
概 要	委員14名中、13名の出席であり、会議は成立した。 会議の結果は、沼田市ホームページで公開することについて確認した。 協議事項 （1）令和5年度地域内フィーダー系統確保維持計画（案）について 事務局から資料に沿って説明を行った。 群馬運輸局石川代理から補足の説明があった。 報告事項 （1）沼田市委託路線の運賃改定について 事務局から資料に沿って説明を行った。 阿部委員から補足の説明があった。 （2）デマンドバス乗降ポイントの新設・移設について 事務局から資料に沿って説明を行った。 その他 事務局から、次回の会議は12月又は1月を予定しているが、協議事項があれば都度開催する旨連絡を行った。
協議結果	協議事項1点について、異議なく原案のとおり承認された。

質疑等要旨（市ホームページへは非掲載）

3 協議事項	
群馬運輸支局 石川代理	今年度は問題ないが、来年度からは、新制度へ移行し、地域公共交通計画の策定が必要になり、補助金の振込先も法定協議会になるので留意いただきたい。

4 報告事項 ①沼田市委託路線の運賃改定について	
阿部委員	<p>補足説明をさせていただく。乗合バスの運賃は上限運賃の認可を取って、その範囲内で実施運賃を届け出る形式。交通会議に諮っている路線とは別の路線で既に認可を提出しており、今月実施運賃を届け出る予定。どのように実施運賃を決めるかご説明すると、沼田駅を起点にすると、テラス沼田までは100円のところ180円にしたい。かなり前であるが、群馬県全体で初乗り運賃を特別の割引で100円にしよう決めていた。そこは割引を辞めて180円になるが、その他関越交通の区間でいうと、駅から神明神社、上之町までは現在200円が230円、保健福祉センター前までは、現在250円が280円になるレベルの変更。</p> <p>委託路線の運賃を変えないと、同じ区間で100円と180円のバスが並んでいることになり、同じ関越交通のバスなのに行きと帰りで運賃が違ったという混乱が起きる。運賃改定は市民サービスとしては低下するかもしれないが、利便性や使いやすさを考えて本当に変えないので良いのか。</p> <p>全国的な展開の中における関越交通の施策のため、それ以上のことは申し上げないが、運賃改定が出来ないということではなく、公共交通会議の中で協議を継続していただきたい。沼田市内を運行するバスでは、川場村さんも運賃改定について鎌田線と合わせるという回答。利根沼田ではバスカードやICカード導入等利便性向上のために協調してきた。利便性のために尽くしてきたので、運賃についても10月1日に向けて継続協議していただきたい。</p>
川田会長	<p>事務局から利用者、市民へ説明する時間が少し短いのではないかと、ということ踏まえて、料金据え置きの方針である旨説明をさせていただいた。利用者にとっては、数十円でも料金が上がるということについて現在の状況では抵抗感があると思う。</p> <p>10月1日に間に合わないと不都合が生じるという補足をいただいたが、当然、協議は継続していかなければならないと市側も承知している。本日の内容としては報告事項であり、現在このような動きがあることをご承知おき願いた</p>

	い。
--	----

5 その他	
群馬県タクシー協会 小島代理	GunMaaS について、バスやタクシーなど連携が必要な公共交通について、各自治体でそれぞれシステムが違う。LINE でのデマンド予約については連携出来るのか。検討してもらいたい。
事務局	費用もかかる案件のため、情報収集し、県とも相談の上検討したい。
群馬県タクシー協会 小島代理	阿部委員からも運賃改定の話があったが、タクシーも運賃改定の申請をしている。厳しい事態になっており、来年度からは労働基準法改正など新しい問題が出てくる。公共交通会議においても既存の事業者は全面的に協力するので、事業者に対する協力をお願いしたい。
川田会長	意見は承った。